

令和6年度 栃木県中学校総合体育大会水泳競技大会 要項

1. 日 時 7月20日(土)・21日(日) 8時10分受付完了

2. 会 場 日環アリーナ屋内水泳場

3. 参加資格

栃木県中学校体育連盟の学校に在学し、本大会要項の申込規定を満たした者とする。参加選手は、年齢・修業年限が一致していること。ただし本大会代表者会議まで(※)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た者についてはこの限りではない。また、他団体選手との混成は認めない。

4. 地域クラブ活動の参加特例

- ・(公財)日本水泳連盟への団体登録が完了していること。また、同じ内容で栃木県中学校体育連盟に登録していること。(登録方法、登録費は別紙記載。)
- ・地域クラブ活動の登録所在地の都県から参加すること。できない場合は学校から参加すること。
- ・地域クラブ活動で大会に参加する場合、在籍中学校での参加は認めない。その逆も同様である。
- ・本大会の申込締切から全国中学校水泳競技大会終了まで出場団体の変更はできない。
- ・在籍中学校もしくは地域クラブ活動のどちらから参加するかは、生徒(選手)および保護者の意向を尊重すること。

5. 競技方法

- (1) 団体(学校及び地域クラブ活動)対抗とする。
- (2) 予選・決勝(800m自由形・1500m自由形・リレー種目は、タイム決勝。)
(予選・タイム決勝の参加選手数が少ない種目については、男女の合同レースもあり得る。)

6. 種目ならびに競技順序

1日目<7月20日(土)>				2日目<7月21日(日)>			
女子200m・男子200m	自由形	予選		女子200m・男子200m	個人トドレ	予選	
女子50m・男子50m	自由形	予選		女子400m・男子400m	自由形	予選	
女子400m・男子400m	個人トドレ	予選		女子100m・男子100m	バタフライ	予選	
女子200m・男子200m	バタフライ	予選		女子100m・男子100m	自由形	予選	
女子200m・男子200m	背泳ぎ	予選		女子100m・男子100m	背泳ぎ	予選	
女子200m・男子200m	平泳ぎ	予選		女子100m・男子100m	平泳ぎ	予選	
女子800m・男子1500m	自由形	タイム決勝		女子200m・男子200m	個人トドレ	決勝	
女子200m・男子200m	自由形	決勝		女子400m・男子400m	自由形	決勝	
女子50m・男子50m	自由形	決勝		女子100m・男子100m	バタフライ	決勝	
女子400m・男子400m	個人トドレ	決勝		女子100m・男子100m	自由形	決勝	
女子200m・男子200m	バタフライ	決勝		女子100m・男子100m	背泳ぎ	決勝	
女子200m・男子200m	背泳ぎ	決勝		女子100m・男子100m	平泳ぎ	決勝	
女子200m・男子200m	平泳ぎ	決勝		女子4×100m・男子4×100m	トドレリレー	タイム決勝	
女子4×100m・男子4×100m	リレー	タイム決勝					

7. 申込規定

(1) 制限

- ①各団体1人2種目(リレー種目を除く)以内
- ②標準記録を突破した者
 - ・各地区大会で予選、決勝を問わず別紙「令和6年度栃木県中学校水泳競技大会参加標準記録」(1/100秒は切り捨て)を突破した者。地区大会は、7月8日(月)以前に行うこと。
- ③リレー種目についての規定
 - ・各種目で各団体男女1チームずつ出場できる。選手登録は1種目6名以内

(2) 方法

<p>①Web-SWMSYSによる申し込み・・・7月8日(月)正午(必着 各地区主任または各校団体監督) 各団体監督は、地区予選大会突破者を(※)日本中学校体育連盟ホームページ上にあるWeb-SWMSYSで申し込むこと。なお、地区でまとめて申し込む場合もあるので、地区大会代表者会にて確認すること。(不明な点は地区主任、または事務局に相談のこと。)</p>
<p>②県大会競技役員の提出・・・7月8日(月)正午(各地区主任→審判長) 各地区主任は、各地区の競技役員配置案を所定のフォーマット(フォーマットは真岡中：川島崇弘まで)を通して、メールで提出する。なお代表者会議当日に最終役員案を決定する。</p>

③大会申込書の提出…代表者会議まで

別紙「令和6年度総合体育大会（水泳競技）県大会申込書」（後日配布）を各地区主任に提出する。作成するに当たって、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・団体名・学年・写真等の掲載の可については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。

代表者会議までに必要書類が届けられなかったり、所定の手続きができなかったりした場合、原則として大会への参加は認めない。

④会場使用費の支払い…大会当日 会場使用費を学校ごとにまとめて大会総務（本部）に納める。

⑤各地区主任による手続き…7月11日（木）（代表者会議にて）

各地区主任は、参加団体分の大会申込書を代表者会議に持参すること。

(3) 代表者会議・・・**各地区代表**（原則として各地区2～3名）

①日 時 7月11日（木） 13:30～

②場 所 日環アリーナ会議室

(4) そ の 他

①役員の登録

・**大会運営上、原則として、参加選手が10名以上の団体については2名以上、10名未満の団体については1名以上の役員を登録すること。**

・**役員の登録がない、または大会の際に役員がいない団体の参加は認めない。（規定厳守）**

②エントリータイムについての規定

・エントリータイムはすべて50mプール（長水路）のタイムに修正する。

（25mプール（短水路）のタイムの場合には50mにつき1秒をプラスする）

8. 入賞団体の決定

順位により得点をし、合計点で決定する。1位11点、2位9点、3位8点・・・10位1点とし、（リレー種目は、その倍得点）同点の場合、次の手順で順位を決定する。

(1) リレー種目による得点の多い団体

(2) 入賞者の多い団体（リレー種目は4人とする）

(3) 1位の数

(4) 2位の数（以下10位までこれにならう）

9. 表 彰

(1) 個人種目 各種目上位3位まで賞状を授与。

(2) 団体総合 男女とも6位まで賞状を授与。なお優勝団体には優勝旗・カップ・楯を、準優勝団体にはカップを授与する。またリレー種目の優勝団体にも楯を授与する。

10. 競技規定 2024年度 (調)日本水泳連盟競泳競技規則を適用する。

11. そ の 他

(1) 当日の申込変更は認めない。ただしプログラム編成ミスや印刷ミスの場合は除く。

(2) 役員（引率者）がいない場合、選手の出場を自動的に停止させる。

(3) 大会参加団体は、選手・役員とも開・閉会式に参加する。大会総務（本部）に無断で参加しなかった場合、本大会での記録を抹消し、次回の大会から参加を認めない。

(4) 本大会において県大会参加標準記録を突破できなかった場合に、監督に説明を求めることもある。

(5) 県大会参加標準記録、申込書の様式については別紙を必ず参照すること。

(6) リレー種目で3位以内に入ったチームに全国大会出場権を得た者がいた場合は、全競技終了後にその者を除いたメンバーでタイムを測定し、4位以降の学校の正式記録と比較し、上位のチームを関東大会出場とする。（全国大会出場者が多い場合、エントリーメンバー以外でもタイム測定に参加できる。）ただしリレー種目で全国大会出場権を得た団体は、同種目でその関東大会出場はできない。

(7) 中学生としてふさわしくない行動などについては、大会総務（本部）により厳重に注意し、それでも改善されない場合は出場停止とする。

(8) 順位決定が必要な場合（決勝進出者）は、抽選により決定する。関東大会出場権については、該当者と大会総務（本部）の相談の上、代表決定レースを実施する。

(9) 予選種目の出場者数が、決勝進出者人数（10名）に満たない場合、予選レースは行わない。その際監督の申し出があれば、決勝着順とは関係なくその日のレース終了後に全国大会の参加資格を得るためのタイムレースを行なうことができる。（1回のみ）

(10) 本大会は、全国中学校水泳競技大会・関東中学校水泳競技大会の予選を兼ねている。そのため原則として、全国大会・関東大会の参加を本大会の出場の条件とする。

(11) 全国大会出場者を除いた、関東大会派遣標準記録を突破した上位18位までの選手は関東大会への出場権利を得る。但し、800m自由形、1500自由形、リレー種目に関しては9位までとする。

(12) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ・暴言等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けてない者であることとする。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当しない者であることとする。さらに、指導者が校長（代表者）から暴力等

に対する指導処置を受けないこととする。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

12 安全対策

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り適切に対応する。

令和6年度 栃木県中学校新人体育大会水泳競技大会 要項

1. 日 時 9月27日(金) 8時10分受付完了

2. 会 場 日環アリーナ屋内水泳場

3. 参加資格

栃木県中学校体育連盟の学校に在学し、本大会要項の申込規定を満たした者とする。参加選手は、年齢・修業年限が一致していること。ただし本大会代表者会議まで(㊟)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た者についてはこの限りではない。また、他団体選手との混成は認めない。

4. 地域クラブ活動の参加特例

- ・(公財)日本水泳連盟への団体登録が完了していること。また、同じ内容で栃木県中学校体育連盟に登録していること。(登録方法、登録費は別紙記載。)
- ・地域クラブ活動の登録所在地の都県から参加すること。できない場合は学校から参加すること。
- ・地域クラブ活動で大会に参加する場合、在籍中学校での参加は認めない。その逆も同様である。
- ・本大会の申込締切から本大会終了まで出場団体の変更はできない。
- ・在籍中学校もしくは地域スポーツ団体等のどちらから参加するかは、生徒(選手)および保護者の意向を尊重すること。

5. 競技方法

- (1) 団体(学校及び地域クラブ活動)対抗とする。
- (2) タイム決勝(参加選手数が少ない種目については、男女の合同レースもあり得る。)

6. 種目ならびに競技順序

午前		午後	
女子 800m・男子 1500m	自由形	女子 200m・男子 200m	個人メドレー
女子 200m・男子 200m	自由形	女子 400m・男子 400m	自由形
女子 50m・男子 50m	自由形	女子 100m・男子 100m	バタフライ
女子 400m・男子 400m	個人メドレー	女子 100m・男子 100m	自由形
女子 200m・男子 200m	バタフライ	女子 100m・男子 100m	背泳ぎ
女子 200m・男子 200m	背泳ぎ	女子 100m・男子 100m	平泳ぎ
女子 200m・男子 200m	平泳ぎ	女子 4×100m・男子 4×100m	メドレーレー
女子 4×100m・男子 4×100m	フリーレー		

7. 申込規定

(1) 制限

- ①各団体1人2種目(リレー種目を除く)以内
- ②標準記録を突破した者
 - ・各地区大会で予選、決勝を問わず別紙「令和5年度栃木県中学校水泳競技大会参加標準記録」(1/100秒は切り捨て)を突破した者。地区大会は、9月16日(月)以前に行うこと。
- ③リレー種目についての規定
 - ・各種目で各団体男女1チームずつ出場できる。選手登録は1種目6名以内

(2) 方法

①Web-SWMSYSによる申し込み…9月16日(月)(必着 各地区主任または各団体水泳部監督) 各団体監督は、地区予選大会突破者を(㊟)日本中学校体育連盟ホームページ上にあるWeb-SWMSYSで申し込むこと。なお、地区でまとめて申し込む場合もあるので、地区大会代表者会にて確認すること。(不明な点は地区主任、または事務局に相談のこと。)
②県大会競技役員の提出…9月16日(月)(各地区主任→審判長) 各地区主任は、各地区の競技役員配置案を所定のフォーマット(フォーマットは真岡中:川島崇弘まで)を通して、メールで提出する。なお代表者会議当日に最終役員案を決定する。
②大会申込書の提出…代表者会議まで 別紙「令和6年度新人体育大会(水泳競技)県大会申込書」(後日配布)を各地区主任に提出する。作成するに当たって、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・団体名・学年・写真等の掲載の可については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。 代表者会議までに必要書類が届けられなかったり、所定の手続きができなかったりした場合、原則として大会への参加は認めない。
③会場使用費の支払い…大会当日 会場使用費を団体ごとにまとめて大会総務(本部)に納める。
④各地区主任による手続き…9月19日(木)(代表者会議にて) 各地区主任は、参加団体分の大会申込書・地区大会結果を代表者会議に持参すること。

(3) 代表者会議……各地区代表が参加する。(原則として各地区2～3名)

①日 時 9月19日(木) 13:30～

②場 所 日環アリーナ会議室

(4) その他

①役員の登録

・大会運営上、原則として、参加選手が10名以上の団体については2名以上、10名未満の団体については1名以上の役員を登録すること。

・役員の登録がない、または大会の際に役員がいない団体の参加は認めない。(規定厳守)

②エントリータイムについての規定

・エントリータイムはすべて50mプール(長水路)のタイムに修正する。

(25mプール(短水路)のタイムの場合には50mにつき1秒をプラスする)

8. 入賞団体の決定

順位により得点をし、合計点で決定する。1位11点、2位9点、3位8点……10位1点とし、(リレー種目は、その倍得点)同点の場合、次の手順で順位を決定する。

(1) リレー種目による得点の多い団体

(2) 入賞者の多い団体(リレー種目は4人とする)

(3) 1位の数

(4) 2位の数(以下10位までこれにならう)

9. 表彰

(1) 個人種目 各種目上位3位まで賞状を授与。

(2) 団体総合 男女とも6位まで賞状を授与。なお、優勝団体には優勝旗・楯を、準優勝団体にはカップを授与する。またリレー種目の優勝団体にも楯を授与する。

10. 競技規定 2024年度 (調)日本水泳連盟競泳競技規則を適用する。

11. その他

(1) 当日の申込変更は認めない。ただしプログラム編成ミスや印刷ミスの場合は除く。

(2) 役員(引率者)がいない場合には、選手の出場を自動的に停止させる。

(3) 大会参加団体は、選手・役員とも開・閉会式に参加する。大会総務(本部)に無断で参加しなかった場合、本大会での記録を抹消し、次回の大会から参加を認めない。

(4) 本大会において県大会標準記録を突破できなかった場合に、監督に説明を求めることもある。

(5) 参加標準記録、申込書の様式については、別紙を必ず参照すること。(別紙)

(6) 中学生としてふさわしくない行動などについては、大会総務(本部)により厳重に注意し、それでも改善されない場合は、出場停止とする。

(7) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ・暴言等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けてない者であることとする。また、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当しない者であることとする。さらに、指導者が校長(代表者)から暴力等に対する指導処置を受けないこととする。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

12. 安全対策

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り適切に対応する。